

東京工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	体育Ⅳ
科目基礎情報						
科目番号	0124		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	機械工学科		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	ステップアップ高校スポーツ					
担当教員	望月 崇博,八田 直紀,溝渕 絵里					
到達目標						
各種のスポーツ活動や体力テストなどの実践体験を通じて、健康づくり、体づくり、仲間づくり、生きがいづくりの実践と習慣化を目標としている。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安		
評価項目1	積極的に授業に参加し、スポーツ活動を楽しみリフレッシュする。	継続的に授業に参加し、スポーツ活動に主体的に取り組む	授業に参加し、スポーツ活動に取り組める	欠席が多く、無気力な授業参加		
評価項目2	自らの健康づくりや体づくりを、授業や学校生活の中で実践する	自らの健康づくりや体力づくりへの知識と関心を持つ	自らの健康づくりや体力づくりへの関心を持つ	自らの健康や体力に無関心		
評価項目3	仲間づくりや生きがいづくりを授業や学校生活の中で実践する	仲間づくりや生きがいづくりの必要性を理解し、体験する	仲間づくりや生きがいづくりの必要性を理解できる	仲間づくりや生きがいづくりに無関心		
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	4年生の総合体育は、これまでの体育や健康科学の知見を活かし、体力テストや自分のニーズに合った活動プログラムの実践を通して、心身をリフレッシュし、健康管理能力やストレス対処能力を高め、卒業後の生涯スポーツやクオリティー・オブ・ライフに繋がる生活習慣を身につけることを目標とする。また合同クラス（複数クラス同時開講）によるスポーツ交流を通して、人間関係の幅を広げ、仲間づくりや生きがいづくりの機会とする。					
授業の進め方・方法	総合体育の到達目標を達成するため、年間を4期に分け、各期ごとに種目を選択し、種目を選択したメンバーと協力して、種目の特性に応じて、用具やコートの準備、ウォーミングアップ、基本練習、ゲーム、審判、クールダウン、振り返り等、安全に配慮して主体的に取り組む。					
注意点	・貴重品、携帯電話等は教室のロッカーで管理し、授業に持ってこないこと（教員は預からない） ・授業は運動が出来る服装（平服での受講は認めない）や運動靴（体育館は上履き）で受講すること ・各期で選択した種目は中途での変更はできない。ただし雨天時は体育館種目と合同で行うこともある ・用具の準備、ウォーミングアップ、仲間との協力・交流、クールダウン、用具の片付け、掃除等についても、技術や体力アップと同様に、積極的に自律した行動が求められる ・授業中の給水等のためであっても、自動販売機の利用は認めない ・他の時間等の実践状況も考慮して判断されるので、実践する習慣を身につけることが必要である					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
	週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	体力テスト(外種目)		体力テストについて理解し、正しい測定方法でベストを発揮する	
		2週	体力テスト(体育館種目)		体力テストについて理解し、正しい測定方法でベストを発揮する	
		3週	体力テスト（シャトルラン） 体力テストの記入整理		体力テストのまとめ、記入データの確認	
		4週	ガイダンス、授業内小レポート 第1期選択種目①		到達目標を理解し、種目を主体的に選択し、種目のメンバーと協力し、選択種目の内容と進め方を確認し主体的に実践する。	
		5週	第1期選択種目②		選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。	
		6週	第1期選択種目③		選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。	
		7週	第1期選択種目④		選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。	
		8週	前期中間試験期間			
	2ndQ	9週	授業内小レポート 第2期選択種目①		到達目標を理解し、種目を主体的に選択し、種目のメンバーと協力し、選択種目の内容と進め方を確認し主体的に実践する。	
		10週	第2期選択種目②		選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。	
		11週	第2期選択種目③		選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。	
		12週	第2期選択種目④		選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。	

後期		13週	第2期選択種目⑤	選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。
		14週	第2期選択種目⑥	選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。
		15週	第2期選択種目⑦	選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。
		16週		
	3rdQ	1週	授業内小レポート 第3期選択種目①	到達目標を理解し、種目を主体的に選択し、種目のメンバーと協力し、選択種目の内容と進め方を確認し主体的に実践する。
		2週	第3期選択種目②	選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。
		3週	第3期選択種目③	選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。
		4週	第3期選択種目④	選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。
		5週	第3期選択種目⑤	選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。
		6週	第3期選択種目⑥	選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。
		7週	第3期選択種目⑦	選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。
		8週	後期中間試験期間	
	4thQ	9週	授業内小レポート 第4期選択種目①	到達目標を理解し、種目を主体的に選択し、種目のメンバーと協力し、選択種目の内容と進め方を確認し主体的に実践する。
		10週	第4期選択種目②	選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。
		11週	第4期選択種目③	選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。
		12週	第4期選択種目④	選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。
		13週	第4期選択種目⑤	選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。
		14週	第4期選択種目⑥	選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。
		15週	第4期選択種目⑦	選択種目の実践を通して、チームワーク、リーダーシップの必要性を理解し、主体性を発揮し、自己管理能力の向上を目指す。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	10	0	0	0	0	90	100	
基礎的能力	10	0	0	0	0	90	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	